

私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 1年 横田 瑞生 (よこた みずき)

留学期間 令和元年7月25日 ~ 令和元年8月10日 (17日間)

留学先 セント・ジョンズ・グラマースクール (アデレード, オーストラリア)

今回のオーストラリアへの留学で、僕は現地の人の生活の様子や文化、お金の種類や使い方、動物の種類など、たくさんのことを学びました。

まず、オーストラリアに行って驚いたことは、空がとても広いということでした。空の大きさ自体は、世界中同じだと思いますが、僕が行ったところは山や高い建物が少なく、空全体を見ることができたからだと思いました。

行く前にしっかりと確認すべきだったことは、気候に関することでした。日本とオーストラリアは季節が反対になるため、僕たちが訪れた時は冬でした。事前の説明会でも、冬服を持参するようにという話は聞いていましたが、あまり寒くはないだろうと自分で勝手に判断し、半袖を数枚持って行っただけでした。実際はあまりにも寒くて、半袖は一度も着ることはありませんでした。家の中でも手袋やセーターを身に付けていないと寒い時もありました。

オーストラリアは移民がたくさんいる国だと聞いていましたが、今回僕のホストファミリーも中国出身の家族でした。そのため、卓球を教えてもらったり、中国料理を食べさせてもらったりして、とても良い経験ができました。特にその家族は、僕と話すときには英語でしたが、家族同士で話すときには中国語を使っていたので、中国にも留学したような貴重な体験ができました。

帰国して振り返ると、自分がこれまで習ってきた英語が、実際に外国できちんと伝わるということを体感することができました。しかし、知らない単語がたくさん出てきて何を言われているのか理解できないこともたくさんあったので、もっと英語を勉強し、対等に英語でコミュニケーションが取れるくらいまで上達したいと強く感じました。今回のような良い機会を与えてもらえる環境に感謝するとともに、もっと世界を見てみたいと思うようになりました。